小海線「のってたのしい列車」の 車両愛称が決まりました!

JR 東日本では、2017年夏の信州デスティネーションキャンペーン (2017年7月~9月開催) に合わせ、小海線に「のってたのしい列車」を導入いたします。このたび、車両愛称・車両コンセプト・エクステリアデザインが決定いたしましたのでお知らせいたします。

1 車両愛称

「HIGH RAIL 1375 (ハイレール イチサンナナゴ)」

野辺山駅をはじめとした標高が高い駅を有する線区の特徴(高さを示す)「HIGH(ハイ)」、線路の「RAIL(レール)」、JR 線標高最高地点 1,375m(小海線:野辺山駅~清里駅間)を組み合わせた造語です。標高の高い小海線から見上げる、「天空」「星空」を楽しんでいただきたいとの想いを込めて命名しました。



ロゴデザインイメージ

2 車両コンセプト

「天空にいちばん近い列車」

小海線は高原地帯や八ヶ岳の眺望、日照時間や寒暖差による豊かな実り、美しい星空を眺められるなど沿線に多くの魅力を有しております。「空」に近い自然環境、JR線でも標高が高く「空」に近い線区の特徴から「天空にいちばん近い列車」をコンセプトとしました。

3 エクステリアデザイン

車体をキャンバスに見たて、金属風の質感をベースに、小海線の夜空・車窓に流れる高原・八ヶ岳の山々をモチーフにデザインしました。大人は少しノスタルジック、こどもはワクワクするような列車を表現します。



エクステリアデザインイメージ

4 その他

運転時刻・車内サービス等の詳細については決まり次第お知らせいたします。